

糖尿病リハのエキスパートが教える

# PT・OT・STのための 糖尿病を基礎から理解するセミナー

2026年4月19日(日) 9:30~11:50(予備時間12:00まで)(9:15~Zoom受付開始)



## 阿部 誠也 先生

湘南藤沢徳洲会病院理学療法士  
東北文化学園大学医療福祉学部理学療法学  
専攻卒業  
糖尿病療養指導士  
予防医療や先進医療をわかりやすく伝える  
フリーライター  
障害や病気を持つ人の「自分らしい働き  
方」を支援するキャリアコンサルタント  
(国家資格)

糖尿病を徹底的に理解したい人  
のためのセミナーです

全身の血管にダメージを与え、足を奪い、視力を奪い、腎臓や心臓や脳を破壊する。神経を犯して、思考まで奪い去る。本人も気付かぬほどゆっくりと。——これが糖尿病の現実です。

あらゆる病の根底には糖尿病が潜んでいます。糖尿病はリハビリテーションにとって、避けては通れない最大最強の敵です。

高血糖がどうやって血管や神経を破壊し全身をむしばむか、薬の複雑さや、なぜ運動で血糖が下がるのか。これらの仕組みは実はかなり複雑。そこには、複雑に絡み合う無数の機構が働いています。

この複雑さを、「点」ではなく「線」で繋ぎ、本質的に理解している療法士は、決して多くありません。

糖尿病という疾患を、もう一度「根本から理解する」ためのセミナーです。

気鋭の医学史研究者がお送りする

# 理学療法のルーツを知るセミナー

2026年4月19日(日) 13:00~15:20(予備時間15:30まで)(12:45~Zoom受付開始)



## 渡邊 宏樹

湘南藤沢徳洲会病院リハビリテーション  
室長・立命館大学大学院先端総合学術  
研究科・呼吸療法認定士・心臓リハ指導  
士・心不全療養指導士・集中治療理学療  
法士・Knowledge Link代表

理学療法、リハビリテーションの  
成り立ちやその後の歩みを理解  
したい人のためのセミナーです

理学療法の始まりは、整形外科の後療法、結核の運動療法、ドイツ由来の物理療法、そして…。実はかなり多様な源流があります。

また、明治維新でドイツ医学を採用したこと、戦後のアメリカ統治の影響も多分に受けるのです。

その多様な流れの中で、「Physical Therapy」はなぜ「理学療法」と呼ばれるようになったか。

なぜ理学療法士には開業権がないのか。

業務独占ではなく、名称独占なのはなぜか。その意味は何か。

医師の指示が必要なのはなぜか。

他にも…、私たちが気づかないまま見過ごしている問いは、いくつもあります。

理学療法という名前に込められた意味と制度の成り立ちをたどり、理学療法の原点をもう一度見つめ直してみませんか？

リハを深く理解する1日

Zoom『集中』webセミナー

2026.4.19 [SUN]

お申し込みは Webサイト で賜ります

ナレッジリンク

検索

ナレッジリンクHP

